

1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください）		
○教育改革委員が理学 FD 委員会を組織 ○教育改革委員会の議事録，議事資料等の全情報を理学 FD 委員会に開示，共有 数学科・数学専攻： 数学科 FD ミーティングを，大阪公立大学として統合後，杉本，中百舌鳥両キャンパスにおける前後期講義に関する意見交換，今後に向けた課題に対する認識及び共有を図ることを目的として定期的を開催している。 物理学科・物理学専攻： 教室会議・運営委員会における教員間の情報共有と議論. 談話会における学外者による講演. 学生ガイダンスや 3 年生への研究室紹介における学生からのフィードバック. 修士論文発表会・博士論文公聴会における教育成果の検証. 化学科・化学専攻： 専攻会議や教室会議において教員間の情報共有と議論を行っている．大学入学試験時の成績を含めて学年の半期ごとに履修状況や成績を追跡した結果を共有し，指導方法や成績評価について見直す機会を設けている。 生物学科・生物学専攻： 生物学専攻会議において，教員間の情報共有と議論を通して FD 活動を行っている。 地球学科・地球学専攻： 地球学科構成員全員で，カリキュラム，成績評価，履修状況などの情報を専攻会議などの場で共有し，課題や対策の議論を通じて，FD 活動を進めている。 生物化学科・生物化学専攻： 生物化学科専攻会議構成員（生物化学専攻教授，准教授，講師，助教）が主体となり，当該専攻および学科の FD 活動を実施している．授業内容に関しては，授業ふり返り（授業評価アンケートを含む）の実施ならびにその回答を活用し，専攻会議構成員内で共有し，FD 活動の促進を図っている。		
2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会，セミナー，ワークショップ等の開催		
数学科・数学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4 月 2 日	就活ガイダンス	約 40 名
4 月 2 日	学部新入生向けカリキュラムオリエンテーション	約 50 名
4 月 3 日	大学院新入生向けカリキュラムオリエンテーション	約 20 名
5 月 9 日	談話会	19 名
5 月 14 日	新入生歓迎会・学科交流会	84 名
5 月 20 日	談話会	11 名
7 月 11 日	談話会	22 名
8 月 20 日	博士学位論文公聴会（中百舌鳥キャンパス）	8 名
11 月 1 日	学部 3 年生への進路説明会	約 30 名
11 月 9 日	高等学校・大阪公立大学連携数学協議会シンポジウム	71 名（うちオンライン 20 名）
12 月 23 日	3 年生との懇親会	41 名

2月6日	修士論文発表会（杉本キャンパス）	約40名
2月6日	修士論文発表会（中百舌鳥キャンパス）	約35名
2月7日	卒業研究発表会（中百舌鳥キャンパス）	約40名
2月13日	卒業研究発表会（杉本キャンパス）	約50名
2月21日	博士学位論文公聴会（2名，杉本キャンパス）	1人目11名，2人目9名
3月7日	理学研究科FD委員会・大阪公立大学数学研究所共催FD研修会「科学計算と数学」	36名
3月27日	在学生向け学年ガイダンス	新2年生25名，新3年生15名
物理学科・物理学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4月2日	新入生オリエンテーション	約80名
4月17日	新入生歓迎会	約80名
4月26日	春の物性セミナー	約30名
5月～1月	談話会（5月16, 24日, 6月20日, 8月29日, 11月13, 28日, 10月11日, 12月10, 11日, 1月23日）	平均約30名
5月25日	新入生保護者懇談会	約30名
8月6日	夏の物性セミナー	約30名
9月26日	研究室配属説明会	約80名
11月24日	南部・アインシュタインセミナー2024	約60名
12月26日	物理学教室年末発表会	約50名
2月6, 14, 18, 19日	修士論文発表会	約80名
2月～3月	卒業論文発表会	約80名
2月17日	博士論文公聴会	約30名
化学科・化学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4月2日	新学部生カリキュラムオリエンテーション	約90名
4月2日	新大学院生カリキュラムオリエンテーション	約70名
4月～2月	講演会（4月16, 21, 25, 26日, 5月1, 7, 31日, 6月6, 25日, 7月3日2回, 9月2日, 10月4, 16, 17日, 1月8, 24日, 2月17日）	各回平均30名
1月10, 24日	研究室紹介	約130名
2月19日	博士学位論文公聴会	約60名
2月20, 21日	卒業研究発表会	約190名

3月6,7日	修士業績発表会	約150名
3月8日	大学院進学説明会	約80名
生物学科・生物学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4月2日	学年ガイダンス	各学年の学生も含めて平均40名
8月30日, 12月24日	学位論文公聴会	学生を含めて50名程度
8月30日, 2月7日	修士論文発表会	学生を含めて150名
10月1,2 日	研究室ガイダンス	学生を含めて40名
2月18日	卒業研究発表会	学生を含めて150名
地球学科・地球学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4月2日	新入生オリエンテーション	学生を含めて40名程度
4月2日	大学院新入生ガイダンス	学生を含めて30名程度
4月20日	地球学科新入生歓迎会	学生を含めて50名程度
8月5日	3年生の履修状況確認と研究室の配属ガイダンス	学生を含めて40名程度
2月1日	卒業演習発表会	学生を含めて80名程度
2月7日	修士論文発表会	学生を含めて60名程度
2月14日	卒業研究発表会	学生を含めて50名程度
生物化学科・生物化学専攻		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
4月2日	新入生カリキュラムオリエンテーション	学生を含めて67名
6月3日	研究室紹介	学生を含めて36名
9月2日	研究企画ゼミナール1,2（修士1年, 博士課程1年 研究発表会）	学生を含めて54名
9月24日	修士2年 研究発表会	学生を含めて44名
2月19日	博士論文公聴会	学生を含めて20名
2月21日	修士論文発表会	学生を含めて44名
3月3日	卒業研究発表会	学生を含めて70名
3. 上記以外の教育改善・FDに関する取組 上記以外の教育改善・FDに関する取組 教育評価・FDに関する会議, 委員会等の開催		
会議・委員会名	内容・開催日（複数回の場合は「第1回（*月*日）～について」「第2回…」と記載）	委員の人数

数学科 FD ミーティング	第1回8月23日, 第2回3月1日(予定). 杉本, 中百舌鳥両キャンパス数学科専任教員が集合する年度内2回の機会をFDミーティング開催に活用している. 前後期講義に関する意見交換及びそれらに対する今後の課題を共有することを目的として実施している.	41名(数学科専任教員全員)
物理学教室 教室会議	「専攻長会議教務事項報告を受けて」 4/25, 5/30, 6/27, 7/25, 8/29, 9/26, 10/25, 11/29, 12/27, 1/31, 2/21, 3/28	46名
物理学教室運営委員会	「大学院入試について」 4/16, 4/30, 5/14, 7/9, 7/23, 8/6, 9/24, 11/5 「研究室配属について」 4/30, 5/14, 5/28, 6/11, 1/7, 1/21 「森ノ宮 TA について」 4/30, 5/14 「博士学位授与規定, 早期修了要件について」 5/28, 6/25, 8/6 「卒業に必要な一般教育科目の単位数の削減の検討について」 6/11 「将来構想委員会における国際化構想」 9/3 「学校推薦型入試に関する議論」 10/8, 10/22 「修士論文発表会について」 11/19 「同窓会の学生褒賞について」 12/3 「オープンキャンパスについて」 12/17	25名
化学専攻会議(対面, Zoom)・化学科教室会議(メール会議)	「研究企画ゼミナールの実施方法」 2024/4/12 「博士論文審査について」 2024/4/12, 2024/6/14 「研究指導教員等の内規について」 2024/5/17, 2024/6/14 「24年度入試の志願者/合格者から得られたアンケート集計結果について」 2024/6/14 「大学院入試について」 2024/6/14, 2024/7/12, 2024/9/13, 2024/11/15, 2024/12/13 「大学院進学説明会について(外部)」 2024/9/13, 2024/10/11 「4回生の研究室配属について」 2024/10/11, 2024/12/13 「学部入試について」 2024/10/11 「学生の成績推移について情報共有ならびにカリキュラムについて意見交換」 2024/10/11, 2024/12/13 「化学実験 1,2 の実験内容の再検討について」 2024/10/11, 2024/11/15, 2025/1/10 「学生のキャンパス内施設の滞在時間について」 2025/1/10 「化学専攻として遵守すべきルールの改正について」 2025/1/10	約45名参加
化学教員会議(対面)	「化学専攻の安全対策について」 2024/12/24 「化学専攻内の安全衛生ワーキンググループの設置について」 2024/12/24	約45名参加
生物学専攻・生物学科教授会	「卒研発表会・修論発表会について」 11/29 「深夜・早朝および休日に学生が行う実験について」 1/9 「大学院2次募集について」 1/9	10名参加

生物学専攻・生物 学科教室会議	「大学院入試について、学部入試について」 5/1, 6/1, 8/3 「2025 年度大学院科目について」 11/18 「秋入学に対する生物学科意見の編成」 12/26 「基幹教育科目見直しに対する生物学科意見の編成」 10/24 「学部学生の所属研究室について」 10/10 「論文博士の予備申請について」 11/18 「課程博士の学位請求について」 12/26 「学業成績・研究業績が優秀な学生の推薦について」 1/29	平均 23 名参 加
地球学専攻会議	第 1 回（5 月 21 日）2025 年度「地球学実験 C」の履修・2023 年前期国 際基幹教育科目の GPC データ・学部・大学院の専門科目の試験実施調 査と SDGs 調査の 6 月実施アンケートについてについて 第 2 回（6 月 25 日）飛び級で大学院に進学する場合の資格・2025 春入 学 英語コース募集要項・「サイエンスフロンティア」の授業アンケー トについて 第 3 回（8 月 23 日）2024 年度学生調査について 第 4 回（9 月 24 日）FD 委員会報告・科目履修生が履修できる専門科 目・クラウド教室 Eclair の活用・地質調査法の科目数と地球学卒業演 習の単位数の変更・地球学演習 A・B の曜日と時限の変更について 第 5 回（10 月 29 日）学部科目「初年次ゼミナール」および大学院科目 「研究公正」の実施体制について 第 6 回（11 月 26 日）理学部要覧，理学研究科要覧の確認について 第 7 回（12 月 24 日）基幹教育科目の 24 年度前期 GPC データについて 第 8 回（1 月 28 日）学生のキャンパス内施設の滞在時間・ディプロマ ポリシーとカリキュラムポリシーの修正について	各回約 15 名

生物化学専攻・生物化学科教室会議	第1回(4月18日)「府大生物科学課程の授業(再履修者対象)の日程調整, 学生実習の内容調整, 学部3年生の研究室配属について」 第2回(5月23日)「2024年度前期履修状況の確認, 新入生保護者懇談会のプログラム作成, 復学学生に対する学習指導について, QRコードを使用した出席システムの利用における問題点について」 第3回(6月20日)「学科生の休学について, 修士課程1年および2年の発表会について, 2025年度に向けた新入生保護者懇談会の準備」 第4回(7月18日)「オープンキャンパスの開催内容について, 大学院入試について, 修士論文発表会について, 化学物質取り扱いについて」 第5回(9月19日)「学部3年生の大学院進学について, 後期開講科目のシラバスの確認, 再履修者対象の授業について」 第6回(10月17日)「2025年度森ノ宮キャンパス開講科目の確認, 実施の詳細(遠隔, 対面PC活用教室の利用など)の協議, 2025年度, 2026年度の森之宮キャンパス移行後の時間割について」 第7回(11月21日)「秋入学者に対応した新たな教育組織について, 新入生カリキュラムオリエンテーションの開催内容について, 2025年度, 2026年度の森之宮キャンパス移行後の時間割について」 第8回(12月19日)「学部1年, 2年, 3年生の実習内容について, 公大授業について, 博士後期課程の学位論文の取扱いおよび審査について」 第9回(1月16日)「2024年度修士論文抄録集, 卒業研究抄録集のPDF化について, 学生のキャンパス内施設の滞在時間について, 2025年度開講の集中講義について, 修士・博士新入生オリエンテーションについて」 第10回(2月20日)「2025年度の教務・カリキュラムについて, 学生のキャンパス内施設の滞在時間について(1月からの継続), 修士論文, 卒業研究発表会について, 修士・博士新入生オリエンテーションについて」 第11回(3月27日予定)「学生の就学状況(学生異動・成績を含む)などについての情報の把握と共有, 学生の修学指導について」	17名
4. 上記以外の教育改善・FDに関する取組		
数学科・数学専攻: 理学部数学科では学部学生の数学に関する質問に答えるために杉本キャンパスで数学相談室を開室しており, また国際基幹教育機構数学グループが中百舌鳥キャンパスで設置している数学相談室の運営に協力している。 理学研究科数学専攻・数学研究所(OCAMI)は, 数学教育の充実を図るため, 学生, 教職員, 研究者, 一般の方を対象に, 大学院教育をはじめとする新しい数学教育の展開のためのFD研修会を, 多様な分野から研究者を招聘し開催している。これは, 大阪市立大学数学教室のFD活動に遡り10年以上の活動実績がある。大阪公立大学数学科は, このFD研修会を継承しFD活動として実施している。		
物理学科・物理学専攻: 「物理学実験WG」(担当教員による会議)を講義期間中に断続的に開催。 学生アドバイザーによる学生との個別面談(年1, 2回) 年次報告書を作成し, 教育活動・成果について共有		

化学科・化学専攻：

今後の各自担当講義の成績評価の参考とするため化学科・専攻内で大学入学当初からの学生の成績推移についてのデータを共有した。

在籍学生についての成績を半期ごとに全て確認し、必要な場合は担任、学生アドバイザー、専攻長（学科長）、副専攻長（学科長）が学生との面談を行った。

生物学科・生物学専攻:

学生の単位習得状況の把握と学習相談について、各学年の担任・副担任が主体的に活動を行うとともに、学科・専攻教授会において議論を重ねている。また、オムニバス授業に関して、随時担当者間での議論を行っている。

地球学科・地球学専攻：

地球学教室内で成績 GP 分布, GPC データに関して, 学科内で情報共有・分析するとともに, 今後の対応を議論した。

生物化学科・生物化学専攻:

2024年度から生物化学専攻会議構成員への助教（2名）の追加を行い、よりFD活動の促進を図っている。2025年度後期から森ノ宮キャンパスで開講予定の科目について、講義形式、時間割やシラバス登録内容、講義形式など、課程内の教務・カリキュラム上の意見調整などを行った。また、授業ふりかえりの学生の回答率を上げるための周知方法の検討を行った。また、回答があったものについては、その回答を基に、授業の設計、実施の見直しなどの検討を行った。

5. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数〔実数〕（必ずご記入ください）

・年に1回以上、FD活動に参加した数学専攻の専任教員の人数 (41) 人
・数学専攻の専任教員の人数 (41) 人

・年に1回以上、FD活動に参加した物理学専攻の専任教員の人数 (46) 人
・物理学専攻の専任教員の人数 (46) 人

・年に1回以上、FD活動に参加した化学専攻の専任教員の人数 (45) 人
・化学専攻の専任教員の人数 (45) 人

・年に1回以上、FD活動に参加した生物学専攻の専任教員の人数 (27) 人
・生物学専攻の専任教員の人数 (27) 人

- ・年に1回以上、FD活動に参加した地球学専攻の専任教員の人数 (15) 人
- ・地球学専攻の専任教員の人数 (15) 人

・年に1回以上、FD活動に参加した生物化学専攻の専任教員の人数 (17) 人
・生物化学専攻の専任教員の人数 (17) 人

6. その他，追記事項